

2018年春季大会

5月23日(水)～25日(金) パシフィコ横浜

585社(1207小間)による多彩な技術展

学術講演会では100セッション・491件の講演発表を予定
(3月末 現在)



自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜

社会を、生活を変えてゆく、自動運転技術

現在、自動車産業は大きな転換期を迎えています。

「自由な移動の実現」という人々の期待に向かい、従来の延長ではない新たな技術で進化を始め、自動運転実現に向けた様々な技術は、社会的課題の解決や、思い通りに移動したいという要求に対する、モビリティの持つ可能性を大きく進化させるものです。

これらの技術を進化させ、応用し、社会・人々の期待を形にするためには、従来と異なる発想が求められています。

自動車産業に携わる我々は「何を変えるのか」。様々な角度から考える場を提供します。

● 企画展示／講演会

「自動運転技術の進化、応用、可能性の体験」

運転の自動化による社会課題の解決や、「思い通りの移動」の実現に向けて、進化してゆくモビリティを体験し、これからの課題、可能性を考える場を提供します。

「自動運転技術に対応してゆくための新たな発想を様々な角度で講演」

自動車産業に携わる我々は「何をかえるのか」を、くるまの技術、役目、開発へのアプローチの観点から考えます(2講演/日 計6講演)。

● 特別講演

最新車の車両開発者のくるまづくりにかけた熱意、思い入れについて講演いただきます(1講演/日 計3講演)。

● 試乗会

最新技術車、注目車を直に触れ、その価値を体験していただけます(試乗車両は12車種、公道試乗会を実施)。

● ワークショップ

出展社が30分間のプレゼンテーションを通して、製品技術情報や企業・業界情報を詳しく紹介します。

3日間にわたり67講演を行います。

詳細はこちら▶ <http://expo.jsae.or.jp/>

● フォーラム

5月23日(水)～25日(金)

全17件のフォーラムを予定しています。

● 各賞の授賞式

5月24日(木) 13:00～14:00

第68回自動車技術会賞授賞式

第9回技術教育賞授賞式

自動車エンジニアレベル認定者記念品授与式

優秀講演発表賞授賞式

(2017年春季・秋季大会学術講演会)

● 第8回定時総会

5月24日(木) 14:15～15:55

総会の議決は代議員によって行われます。

● Keynote Address

5月24日(木) 16:55～17:55

スズキ株式会社 代表取締役社長(CEO兼COO)の鈴木俊宏氏にご講演いただきます。

● JSAE Annual Party(技術者交流会)

5月24日(木) 18:10～19:40

会員の方々と展示会出展者の方々が交流を深める機会として開催しています。

● 第11回女性技術者交流会

5月24日(木) 13:00～16:50

女性技術者の活動支援として、参加者同士が広く交流を持ち、情報発信・交換・収集することを目的とした交流会です。

詳細はこちら▶ <http://www.jsae.or.jp/2018haru/>

自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展 2018 名古屋

7月11日(水)～13日(金) ポートメッセなごやにて開催いたします。

名古屋で4回目の開催となる本展示会は、350社(750小間以上)の規模になる見込みです。多彩な企画にて、最新の自動車技術をご紹介します。

● 企画展示

テーマ:モノづくりニッポン、未来を拓く“知恵・技・匠”
様々な分野にわたり重要な要素技術にスポットを当て、新たな可能性を持つ“知恵・技・匠”を駆使したユニークな技術を日本各地より集め、ご紹介します。

● 特別講演

“知恵・技・匠”を融合させて世界に誇る車を開発した強い気持ちと開発秘話をご講演いただきます。自動車メーカーの開発責任者他、プロジェクトに携わった技術者・技能者・匠が、開発に掛けた想いを語ります(計2講演/会期2日目、3日目)。

その他、初日には現在のものづくりへの情熱、将来のものづくりの変化、可能性を考える講演を実施します(中部支部企画・計2講演)。

● 試乗会

最新車・近未来技術体験試乗コーナーでは、試乗や関係者とのコミュニケーションを通じ、知恵・技・匠を駆使した一歩先を行く技術に触れ、また往年の名車への試乗、オーナーとの交流を通じ、くるまの楽しさを改めて感じる場を提供します。

● ワークショップ

出展社が30分間のプレゼンテーションを通して、製品技術情報や企業・業界情報を詳しく紹介します。3日間にわたり50件以上の講演を予定。

● フォーラム

2件のフォーラムを予定しています。

● その他

初日夕刻にはJSAE Party(技術者交流会/出展社懇談会)、2日目には中部地区技術者を中心とした研究発表会(中部支部主催)等を開催します。



自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展2017名古屋での企画展示の様子

詳細はこちら▶ <http://expo-nagoya.jsae.or.jp/>

講演募集中

国際会議 SETC2018 (Small Engine Technology Conference)

SETCは公益社団法人自動車技術会とSAE International の共催で開催される国際会議で、1989年に米国ミルウォーキーにて第1回が開催され、今回で24回を数えます。第24回目のSETCは2018年11月にドイツのデュッセルドルフにおいて開催します。アブストラクトの投稿締切は2018年4月11日です。皆様からの論文発表並びに参加をお待ち申し上げております。

会議名称 2018 Small Engine Technology Conference

開催期間 2018年11月6日～2018年11月8日

開催場所 Hilton Dusseldorf, Germany (ドイツ・デュッセルドルフ)

詳細はこちら▶ <http://www.setc18.org/>

問合せ先 SAE International, Ms. Brandie Schandelmeier

E-mail: brandie.schandelmeier@sae.org

第28回内燃機関シンポジウム

開催報告

2017年12月6日(水)～8日(金)福岡リーセントホテル(福岡県)にて開催

日本機械学会との共催で、毎年開催している第28回目となる内燃機関シンポジウムを福岡にて開催しました(第28回は本会が幹事)。

本シンポジウムのテーマは「磨き上げられるエンジンシステム技術」で、105件の一般講演がありました。

基調講演は、「電動化時代を迎えたパワートレイン開発の方向性(安部 静生氏 トヨタ自動車)」、「内燃機関進化によるCO₂低減への貢献(山本 博之氏 マツダ)」の2件、15社参加による機器・カタログ展示を行いました。

大会2日目の午後の「高効率レース用エンジン」と題したフォーラムは、松村 基宏氏(ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル)、田中 淳哉氏(トヨタ自動車)、江藤 大二郎氏(本田技術研究所)から、それぞれの会社から参戦しているレースのエンジンについて講演とパネルディスカッションを行いました。

参加者の総数は、428名と多数の方の参加をいただき、講演者と参加者との質疑応答・意見交換も活発に行われ、盛況のうちに終了しました。ありがとうございました。



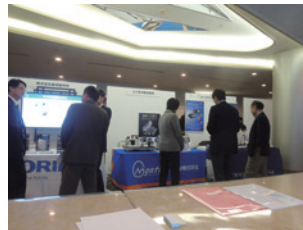
実行委員長あいさつ
(村瀬委員長)



基調講演の様子
(トヨタ自動車 安部静生氏)



フォーラム(パネルディスカッション)の様子



機器展示の様子



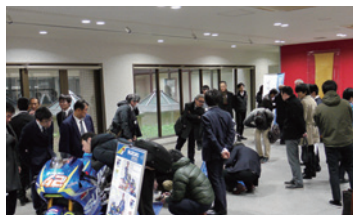
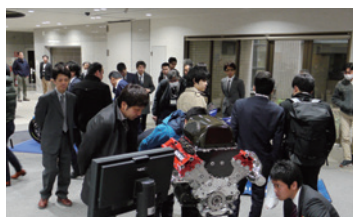
発表風景

シンポジウム「モータースポーツ技術と文化 —頂点へのチャレンジ!速さを支える最新技術!!—

開催報告

2018年3月7日(水)東京工業大学 大岡山キャンパスにて開催

本シンポジウムは、本会のモータースポーツ部門委員会により2004年から毎年開催されているもので、今回で15回目になります(参加者数125名)。今回は、2輪・4輪のモータースポーツにおける車両/エンジン/タイヤ等の開発手法や3Dプリンティング技術をモータースポーツ分野に応用する新しい試みをご紹介します。



来場者で賑わう展示コーナの様子

プログラム(8講演)

- ヤマハ発動機 鈴鹿8時間耐久レース3連覇の軌跡 辻 幸一 氏
- MotoGP マシン GSX-RR 開発—復帰後3年の進化と課題— 佐原 伸一 氏
- Honda's IndyCar Challenging Spirit Mr. Stephen Eriksen 氏
- 【ビデオメッセージ】INDY500 勝利までの道とさらなる挑戦 佐藤 琢磨 氏 ※
- タイヤ空力技術開発とレーシングタイヤへの応用 児玉 勇司 氏
- LEXUS RC F GT3の開発 永嶋 勉 氏
- The very beginning of engine management system in Motorsport : Focused on 1980's (黎明期におけるモータースポーツ用エンジン制御システムの発展と変遷) Eberhard Haberkern 氏
- 3Dプリンティング技術のレース活用と量産車展開の課題 田中 悠人 氏

※ 2012年のインディ500では、2位でフィナルラップに入りながらも、スピンによるウォールへの接触で日本人初優勝を逃したが、2017年には日本人初のインディ500優勝という快挙を成し遂げました。その経験から失敗を糧に挑戦を続ける大切さをビデオメッセージで届けていただきました。

日本の自動車技術330選公開 最新の技術90点を追加!

自動車技術会は、産業技術の歴史を継承していくために「後世に語り継ぐべき特長を持った故実」を240選として公開しておりました。

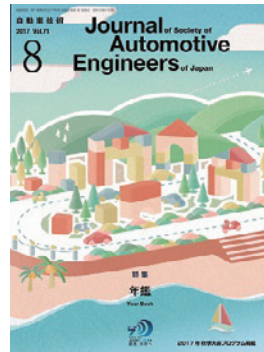
創立70周年を迎えた2017年度に更に90選を加え、ここに自動車技術330選をまとめました。



スマートフォンに対応!

詳細はこちら▶ <http://www.jsae.or.jp/autotech/>

会誌「自動車技術」2017年鑑号 英語版をWeb上にて公開!



自動車技術会では、会誌「自動車技術」年鑑号の英語版を毎年Webで公開しており、この度、2017年鑑号を公開しました。自動車技術の各分野を取り巻く状況を総括しております。海外の方へもご紹介いただき、お役立ていただけますと幸いです。

詳細はこちら▶

http://www.jsae.or.jp/en/publications/yearbook_e/2017/

問合せ先：出版・販売グループ kaishi@jsae.or.jp

2017年秋季学術講演会 優秀講演発表賞 受賞者決定! 受賞者の皆様、おめでとうございます。

優秀講演発表賞は、“学術講演会における発表水準の向上を図る”ことを目的に、学術講演会の聴講者による評価をもとに、学術講演会運営委員会が選考しています。

今回は、下記8名の方々が受賞されました。授賞式は、2018年春季大会会期中の5月24日にパシフィコ横浜にて執り行います。

講演番号：079

CVT ベルトノイズ発生源視える化によるメカニズム解析
林 二郎氏 トヨタ自動車(株)

講演番号：132

冷間鍛造部品製造において焼鈍と焼準を同時に省略可能とする
浸炭用棒鋼線材
今浪 祐太氏 JFE スチール(株)

講演番号：185

交通事故パターンを活用した事故データ分析手法の検討
木内 透氏 (公財)交通事故総合分析センター

講演番号：257

車体の寝かしこみ時の舵の切れ込みについての考察
酒井 英樹氏 近畿大学

講演番号：112

実走行データを用いた自動運転用リーン地図更新システムの提案
中村 慧氏 東京大学

講演番号：141

直噴ガソリンエンジンのPN低減技術の研究(第1報)
-Tip-sootの発生メカニズムとそのキーパラメータ-
今岡 佳宏氏 日産自動車(株)

講演番号：222

前面衝突性能に対するロバスト設計技術の構築と開発適用事例
栗原 光政氏 (株)SUBARU

講演番号：260

トランスミッションにおける歯元歪の予測手法
津田 利昭氏 トヨタ自動車(株)

詳細はこちら▶ <http://www.jsae.or.jp/O9award/kouenawa.php>

発行/公益社団法人 自動車技術会

Published by JSAE

Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

©公益社団法人 自動車技術会2018

©2018 Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

<http://www.jsae.or.jp>

<http://www.jsae.or.jp/en/>